

コード	303030301
記入日	H24.6.8

課コード	110
課名	福祉長寿課
課長名	峯脇 泉
担当者	平尾 好春

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	敬老祝金事業
----------	--------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	303	施策名称	お年寄りの元気を支える体制づくり	項コード	1
基本事業コード	30303	基本事業名称	高齢者の生きがい対策の推進	目コード	3
事務事業コード	3030303	事務事業名称	敬老祝金事業費	細目コード	231
関連計画	新上五島町老人保健福祉計画		法令・条例規則等	新上五島町敬老祝金支給条例・施行規則	

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 一定の年齢到達した高齢者		(対象指標1) 770人				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)		(指標名称)		(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)
*****		*****		*****	*****	*****
		①		調査回数	1回	100%
		(達成率分析)		調査を行い、該当者全員を把握した。		
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)		(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)
		*****		*****	*****	*****
		①		支給人数	749人	100%
		(達成率分析)		支給対象者全員に支給した。		
		②				
		(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 回	6	6	5	1	1				
	②									
成果指標	① 人	4,441	4,441	3,692	749	749				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	67,771	67,771	60,281	7,490	7,490				
直接事業費 A	千円	67,771	67,771	60,281	7,490	7,490				
人件費 B	千円									
内訳	従事職員数	人								
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	67,771	67,771	60,281	7,490	7,490			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 生	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理 由	高齢社会の中では必要である。
	有 効 性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理 由	対象者の見直しにより、特定の年齢支給で意見もあったが定着している。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理 由	減額または廃止の検討も必要と思われる。
	効 率 性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理 由	高齢者に敬意を表すものとして妥当である。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる 代えられない	理 由	金額を減するか、廃止の方法もある。	

改善 (ACTION)

1 次 評 価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2 次 評 価	本町に多年貢献をされた高齢者の方の長寿を祝うものとして等しく公平に実施していくこと。また、担当課としての1次評価では、「類似事業と整理統合」と今後の事業の方向性を示しているが、具体的にどの事業と整理統合し、時期はいつからかなど協議・検討すること。
----------------------------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業 の方向性	1次	2次	3次	このまま事業を継続	1次	2次	3次	類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続	●	●		事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。